



橿原市出身であることを皆さんに誇りに思ってもらえるようなタレントに成長したい。まちなかで会ったときには気軽に声をかけくださいね！

地元大好き♪帰ってきたときにはショッピングモールやグルメ店にふらっと立ち寄ります♪

- 1 NMB48からの卒業公演のワンシーン。「今でも応援してくださるファンがいるのはNMB48に所属していたおかげです」と福本さん
- 2 NMB48所属時に憧れの吉本新喜劇に出演。芸人さんたちのリアクションで共演者たちを驚かせました
- 3 レギュラー出演中の番組「ならフライデー9」では、誕生日に近い出演者を番組内で祝福。アットホームな雰囲気です！
- 4 「大立山まつり2021 奈良ちとせ祝(ほ)ぐ寿(ほ)くまつり」のポスターに、古代の女帝役で登場。地元での仕事も増えてきているので、今後ますます福本さんの顔を見ることが増えるはず！
- 5 橿原警察署の一日警察署長として、ミグランス周辺で市民に啓発活動を実施

福本愛菜 Aina FUKUMOTO

【出身地】奈良県橿原市
 【趣味】ショッピング、カラオケ、映画鑑賞
 【特技】ソフトテニス、水泳、バレーボール
 【現在出演中の番組】
 「ならフライデー9」(レギュラー)
 「かんざい情報ネットten」、「大阪ほんわかテレビ」(不定期出演)など



仕掛けられていて、落とし穴にはまって粉まみれになったんです。日本武道館のステージで粉まみれで歌うなんてさっと私くらいですよ」

あらゆる現場に対応できるマルチタレントとして成長

2013年7月、福本さんは吉本興業所属タレントとして新たな道を歩みはじめます。メンバーやスタッフに守られていたアイドル時代とは異なり、結果を残さないと次のチャンスがもらえないシビアな世界。そんな厳しさを感じる間もなく、吉本新喜劇への入団が決まります。念願だった新喜劇の舞台。しかしそこで待っていたのは、初めて触れる芸事の世界での立ち居振る舞い。楽屋仕事にはじまり、着物の着付け、師匠との付き合い方など、最年少だった福本さんは誰よりも率先して動き、学んでいきました。

新喜劇での舞台出演を重ねるにつれ、次第に映画やドラマなどのオフアワーも増加。5年間の濃密な時間を過ごした後、タレント活動に専念するため、2019年1月に吉本新喜劇を退団します。

「新喜劇のみなさんには本当にお世話になりました。舞台のすべてが勉強になりました。新喜劇での経験がなければ、今の自分はありません」

退団後はタレント活動一本に絞って、テレビや舞台、イベント司会など幅広い活動に取り組んでいます。仕事で心掛けているのは、飾らないこと。素の自分を大切に、それがタレント・福本愛菜さんのモットーです。

「無理して笑わなくてもいいし、深刻にならなくていい。現場ではありのままに仕事をしよう」と決めていきます。飾らない私を見て親近感を覚えてくださる方も多いため、そういう一面を見ていただきたいです」

地元からの応援を糧に奈良の魅力を伝えたい

地元・奈良での仕事は、福本さんにとっても特に思い入れが深いものばかり。現在は奈良テレビ放送の「ならフライデー9」にレギュラー出演し、番組口で地元を巡りながら奈良の歴史に触れています。出身地である橿原市では、同警察署の一日警察署長イベントに参加。人びととのふれあいの中で、改めて地元の魅力を実感するようになりました。

「橿原市は、奈良の良いところが全部詰まっていると思うんです。深い歴史に豊かな自然。ほどこく都会で買いたい物にも困らない。食べ物もおいしいし、人も優しい。いま、奈良へ移住する人が増えているようですが、移住先を迷ったらぜひ橿原市に来てな」と声を大にして言いたい！

奈良への愛着は強く、「タレントとして地元で一生仕事をしたい」「という野望を持つほど。コロナ収束後には、「地元でイベントやバスツアーを企画したい」と意気込みます。

「橿原市出身であることを皆さんに誇りに思ってもらえるようなタレントに成長したい。橿原の皆さん、ぜひ応援よろしくお願いします！まちなかで会ったときには気軽に声をかけくださいね！」

巻頭特集

いつでも奈良愛！

橿原市出身タレント

ふくもと あいな

福本愛菜さん

元NMB48のオープニングメンバーにして、吉本新喜劇研究生としても活躍した異色のタレント・福本愛菜さん。現在は吉本興業所属のマルチタレントとして関西を拠点に活動中。奈良テレビ放送の番組「ならフライデー9」ではつらつとレポートする「あいにゃん」を見たことのある人も多いはず！

武道館で落とし穴!? 前代未聞のアイドル時代

周囲からの期待や与えられた役割に全力で応え続けていけば、それがたとえ回り道だったとしても、思いは必ず叶う。わがまち生まれのタレント・福本愛菜さんの活躍は、私たちにそのような大切なことを教えてくれます。

幼いころから「タレントになりたい！」という夢を抱いていた福本さん。しかし興味は徐々に薄らぎ、高校生になるころには小学校教師を志望するようになっていました。そんな福本さんのもとに高校3年生の夏、転機が訪れます。かの有名な秋元康氏がプロデュースするアイドルグループが大阪難波を拠点に結成され、そのオープニングメンバーオーディションが開催されるという情報を耳にしたのです。突然訪れた人生の岐路でした。

「小さいころから私の夢を知っていた友だちのお母さんが応募書類を持ってきて、『こういう道もあるよ』

と勧められました。難波が活動拠点でよし、受ければラッキーくらいの気持ちで応募しました」

夢は変われど、勉強に部活にと日々一生懸命に生きてきた福本さん。天性の明るさと前向きさをオーディションでも存分に発揮し、7千人を超える応募者の中から見事に合格をつかみ取ります。アイドルグループNMB48の一期生メンバー・通称「あいにゃん」の誕生です。

歌もダンスも未経験ながらひたむきな努力でステージに立ち続ける福本さんの姿は、多くのファンを魅了しました。自己紹介のキャッチフレーズ「あいにゃん波動砲」はたちまち代名詞になり、福本さんはチームに欠かせないムードメーカーに。ところが活動を続けていくにつれ、福本さんの中で幼いころからの夢である「タレントになりたい！」という思いが再燃します。そして2013年2月に卒業を決意。同年6月の日本武道館でのNMB48単独公演で卒業セレモニーに臨みました。

「セレモニーのラストにドッキリが